

このたびはニイヌマ LED 照明器具を御買上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

本製品をご使用の前に、取扱説明書の注意事項・配線工事方法をよくお読みの上、正しくご使用ください。

本製品のご使用にあたってのお願い

本製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
また、いつでも参照できるように大切に保管してください。

① 安全上のご注意

この取扱説明書では、誤った取り扱いをした場合に生じることが想定される危険の度合いを以下の通り、「警告」「注意」として、区分、説明しています。これらの警告・注意事項は必ず守ってください。



警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡または重症を負う危険性が想定される内容

《施工者様へ》

- 本製品取付けの際は、必ず電気工事資格者の方が取付け・配線工事を行ってください。
- 取付け工事の際は必ず電源を切って行ってください。
- 決められた入力電圧を必ず守ってください(入力電圧 AC100~240V)。
器具本体に搭載されたLEDチップおよび電源内部の電子部品破損の原因となります。
- 器具本体に既設安定器や他社製電源を使用しないでください。
また、一般照明器具および他社 LED 照明器具に本電源を使用しないでください。
感電・破損・火災・誤動作などの原因となります。
- 本製品の取付けは、本取扱説明書に従って行ってください。
取付けに不備があると感電・破壊・火災・誤動作などの原因となります。
- 電源の配線方法は本取扱説明書の「配線工事方法」に従ってください。
誤った配線を行うと器具および電源の感電・破壊・火災などの原因となります。
- アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全の場合、感電の原因となります。
- 器具本体の取付けは指定された部品を使用し、器具本体重量に耐えられるように行ってください。取付けに不備があると、感電・火災・落下の原因となります。
- 本製品取付けの際は落下防止のため、付属の落下防止ワイヤーを必ず使用してください。
- 本製品に他の荷重をかけないでください。
- 配線あるいは絶縁処理部に刃物などによる傷をつけないでください。
- 本製品は屋内専用 LED 照明器具です。塩害を受けやすい場所や振動が激しい場所、サウナなど湿度が高い場所、粉塵が多い場所、水中、引火する危険のある場所、強い風が吹き抜ける場所での使用はおやめください。器具本体の破損、感電、絶縁不良、錆、火災などの原因となります。
- 拡散パネルは衝撃が加わると破損するおそれがあります。取り扱いにご注意ください。欠けやひび割れが発生している拡散パネルは使用しないでください。拡散パネル落下の原因となります。
- 本製品と被照射物との距離は 0.5m 以上離して使用してください。指定よりも近すぎると照射物の変色、変形、火災の原因となります。

《お客様へ》

- お客様での修理や改造は絶対におやめください。修理や改造は感電・破壊・火災・誤動作など、重大な事故につながる恐れがあります。
- 本製品取付け状態および点灯状態に異常がないことをご確認の上、ご使用ください。
- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り工事店に修理を依頼してください。感電・火災の原因となります。
- 本製品に、落下など強い衝撃を与えないでください。
- 物をぶつけたり、傷をつけたり強く握ったりしないでください。
- 本製品のお手入れの際は、必ず電源を切って本製品が十分に冷えてから行ってください。やけど、感電の原因になります。
- 本製品を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因になります。
- 本製品にアルカリ系洗剤、ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、アルコール殺虫剤、磨き粉をかけないでください。本製品の破損・感電・落下・火災の原因となります。



注意

取り扱いを誤った場合、人が障害を負うか、または物理的損害を負う可能性が想定される内容

《施工者様へ》

- 本製品は、屋内専用製品です。器具本体に水滴のかかる状態や湿度の高いところでは使用しないでください。
- 器具本体を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具本体の落下・感電・火災の原因となります。

- 本製品を調光機能照明器具や誘導・非常用照明器具に使用しないでください。火災・破壊・誤動作の原因となります。
- 器具本体を密閉したり、器具本体から放熱された熱が滞留する空間に設置しないでください。火災・故障・寿命低下の原因となります。
- 交流電源を繰り返し、継続して入り切りさせての使用は行わないでください。故障・火災の原因となります。
- 濡れた手で本製品を取り扱わないでください。感電・故障の原因となります。
- 入力は交流電源をご使用ください。電源周波数は 50Hz/60Hz 共用です。入力電圧は、本取扱説明書に記載された電圧の範囲内でご使用ください。
- 器具の定格電圧と電源電圧は本製品を取り付ける前に必ず確認してください。
- 電動機、工作機が使用されている場所では、電源とは別に動力源を分けて配線してください。火災・故障の原因となります。
- 器具の角度調整は、仕様の範囲内で使用してください。また、調整後はボルトを確実に固定してください。落下の原因となります。
- 移動灯として使用しないでください。

《お客様へ》

- 本製品を水洗いしないでください。感電・故障の原因となります。
- 本製品を清掃する際は、やわらかい乾いた布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってからふいてください。
- 点灯時に器具本体周囲温度が 25 度を超えるような場所に設置した場合、性能低下・寿命低下の原因となります。
- 本製品には寿命があります。設置して 50000 時間以上経過すると、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。はやめの点検・交換をおすすめします。
- 安全に使用するために 1 年に 1 回は自主点検を行ってください。また、3 年に 1 回は、工事事業者などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、発煙・発火・感電・落下などに至る場合があります。
- 安全上、LED 光源部を直視する事はおやめください。
- マイナス温度環境下でご使用の際は、設置後、ケーブルを動かさないようにしてください。
- 本製品は精密機器ですので、取り扱いや持ち運びには十分ご注意ください。
- 本製品は、静電気に対して非常に敏感な製品であり、そのエネルギーによっては製品にダメージを与える場合があります。取り扱いの際には静電気にご注意ください。
- 埃の多い場所に放置しないでください。

② その他のご注意

- 一度納入した製品の仕様変更はできません。
- 器具本体内の LED チップを交換することはできません。
- 既存器具に取付ける場合、本取扱説明書に従い安全に取付けられていることを十分ご確認のうえご使用ください。
- LED 光源にはばらつきがあるため、同じ型式製品でも光色、明るさが異なる場合があります。また、色のむらがある場合があります。
- 使用環境によっては、拡散パネル部分のくもり、光のちらつきがおこる場合がありますが、異常ではありません。

製品保証規定

1. 本製品の取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償交換または無償修理をさせていただきます。
 - ① 製品保証は弊社が指定する適切な環境下で、正しい配線方法、取付け方法、電源接続方法に従って行われた場合に限ります。
 - ② 故障した部材および部品のみを保証の対象とさせて頂きます。
 - ③ 保証を受けられる場合は、納品書、保証書の提出をお願いします。
2. 製品保証期間は、購入日から換算して 3 年間になります。
3. 弊社が行う保証は器具本体のみです。取替えにより発生する店舗休業補償、利益損失充填などは、いかなる場合も保証いたしかねますので、予めご了承下さい。
4. 保証期間内でも次のような場合には、有償とさせていただきます。
 - ① 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - ② 本取扱説明書で不適当と判断される使用環境(塩害を受けやすい場所、熱の滞留する環境、水銀灯のセード内部、製品が密閉された環境、振動が激しい場所、サウナ等湿度が高い場所、粉塵・オイルミスト・硫黄成分や塩素ガスが多い場所、水中、引火する危険のある場所)に施工した場合による破損および損傷
 - ③ お買い上げ後の輸送、移設、移動、落下などによる故障および損傷(一度施工された後に移動などで製品を外した場合は保証期間であっても、保証の対象外となります)
 - ④ いたずらや故意・不注意による破損および損傷
 - ⑤ 火災、地震、水害、落雷、台風、その他天災地変ならびに公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の不適合電源による破損および損傷
 - ⑥ 不当な改造や修理による破損および損傷
 - ⑦ 消耗部品が消耗し、取替えを要する場合
 - ⑧ 製品保証書の提出がない場合
5. 製品保証は日本国内においてのみ有効です。
6. 本保証書が必要な場合、購入店にご連絡ください。
7. 一度発行した本保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

配線工事方法は中面をご覧ください

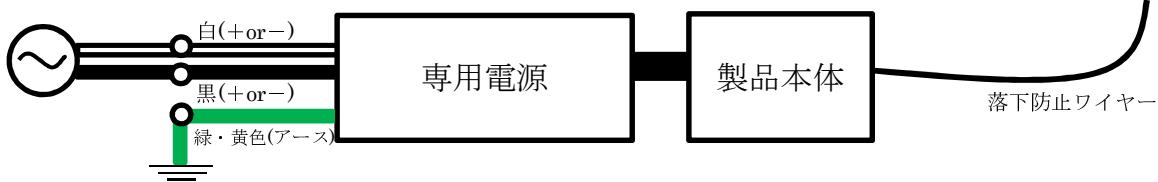
**警告**

取り扱いを誤った場合、人が死亡または重症を負う危険性が想定される内容

取付工事の際は必ず電源を切って行ってください。感電・火災の原因となります。

配線工事方法:

※電源入力に極性はありません。



※付属の落下防止ワイヤーを必ず取付けてください。

※付属落下防止ワイヤー内容

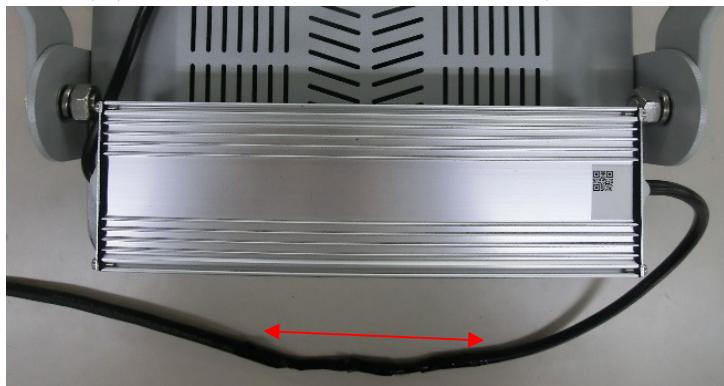
ワイヤーΦ1.5mm×600mm & スナップフック

**注意**

取り扱いを誤った場合、人が障害を負うか、または物理的損害を負う可能性が想定される内容

**配線工事におけるご注意**

結線部は自己融着テープ※により各端末を絶縁処理した後に、器具側口出線のシース(外被)部から電源線側のシース部まで1往復以上テーピングし、さらにビニル絶縁テープを巻いてください。



※自己融着テープ（例：エフコテープ等）電線、水道、ガス、スチーム配管などの屋外用テープとして使用します。

器具取付け方法:

① 取付け前の確認

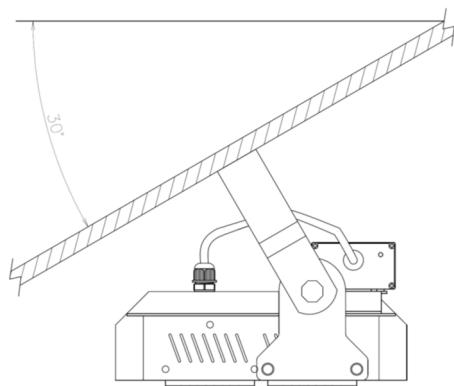
- ・器具質量の約 10 倍の質量に十分耐えるように取付部の強度を確保する。
- ・指定の位置に取付け用のアンカーボルトを施工してください。
- ・角度計を使用して、取付面が平らであることを確認する。

② 落下防止ワイヤーの取付け（器具側）

- ・落下防止ワイヤーをアームに通す。
- ・落下防止ワイヤーの先の輪に通す。

③ 器具の取付け

- ・アンカーボルトをアームの長穴に差し込む。
- ・アンカーボルトに平座金、六角ナット(ダブルナット)を用いて確実に固定する。
- ・アームの角度を調整し、固定用ボルトを確実に締め付けて固定する。
- ・アームの角度調整の際は、配線類を挟み込まないように施工してください。
- ・0~30 度までの傾斜天井に取付けしてご使用ください。



④ 落下防止ワイヤーの取付け（天井面側）

- ・器具質量の約 10 倍の質量に十分耐えるように取付部の強度を確保する。
- ・ボルトで固定する場合はボルトに平座金、六角ナット(ダブルナット)を用いて確実に固定する。
- ・スナップフックで固定する場合は、先の輪にスナップフックを付け、取付け穴などに確実に取付ける。

●取付簡略図

